

■尚真 琉球国王。尚氏王統3代目。史上最長の在位50年の間、中央集権制確立し、琉球の黄金時代を現出。

しょうしん

・・・・・・1465＝ 尚円の子に生まれる。

応仁の乱始・1467＝ 2歳：

蓮如吉崎御坊1471＝ 6歳：父尚円が中山王となり、第二尚氏王統を開く。

加賀一揆始・1474＝ 9歳：福州での事件が原因で、進貢を二年一貢に制限される。

・・・・・・1476＝11歳：_父尚円王が死去し、跡を継いだ2代尚宣威が、

応仁の乱終・1477＝12歳：*僅か6ヶ月の在位で死去したため、中山王に即位する。

この間、遭難した朝鮮済州島の島民を、与那国島民が救助して看護、那覇から博多の商船で帰国させる。

・・・・・・1480＝15歳：室町幕府(将軍足利義尚)が島津氏を介して来貢を催促して来る。

兼良+一休没 1481＝16歳：初めて、紋船(慶賀船)を薩摩へ遣わす。

狩野正信絵師1483＝18歳：

足利義政没・1490＝25歳：パタニとの交易開始。

・・・・・・1492＝27歳：_帰依していた芥隠を開山として円覚寺を建立。

・・・・・・1500＝35歳：*八重山で起こった<アカハチ・ホンガワラの乱>を鎮圧、以後、本島からの支配を強化、神職を設置。

・・・・・・1501＝36歳：中山坊内に玉陵を築く。

_この間30余年、明へ使者を派遣して執拗に二年一貢から旧制への復帰を願いつけるも許されずにいたが、

・・・・・・1505＝40歳：明の孝宗が死去して、武宗が帝位に就いたことから、

・・・・・・1506＝41歳：慶賀の入貢をして、

細川政元殺害1507＝42歳：_ようやく一年一貢が許される。

義植入京将軍1508＝43歳：島津氏から密貿易の取締りを要請される。

・・・・・・1509＝44歳：*身分制度を定め、三十三君を置き、女官組織も整える。王城内に事跡を称える"百浦添欄干之銘"を建立。

朝鮮三浦の乱1510＝45歳：_与那国島が八重山の所属となる。

_この間、日本では、日明貿易の主導権を巡って、細川氏と大内氏の抗争が激化、

義興周防帰国1518＝53歳：

・・・・・・1519＝54歳：

足利義晴将軍1521＝56歳：武宗が死去して、世宗が帝位に就くと、

・・・・・・1522＝57歳：殉死を禁止。_再び明から二年一貢に制限される。

寧波の乱・1523＝58歳：この年、細川氏・大内氏の遣明使節が明の貿易港寧波で争乱を起こして、_日明関係が断絶するなか、

・・・・・・1524＝59歳：六色の?冠の制を制定。

以後管領不在1526＝61歳：_没した。